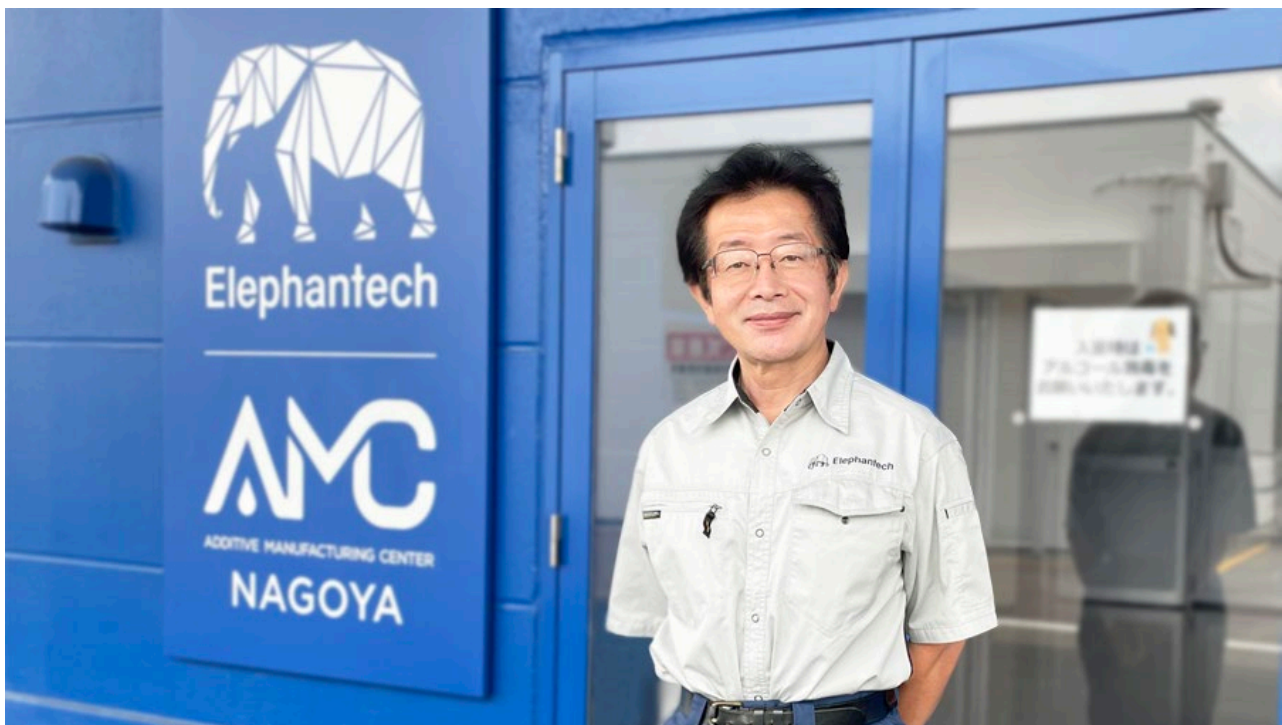


中島 宏之氏 AMC 名古屋工場長就任に関するお知らせ

エレファンテック株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：清水 信哉、以下「エレファンテック」）は、2022年5月9日付で、大型量産実証拠点 AMC 名古屋工場長として中島 宏之氏が就任しましたことをお知らせします。

中島 宏之氏は、英米国の印刷システムの開発 / 生産拠点における生産技術、品質保証、工場マネジメントのキャリアを活かし、安定した品質を実現する生産システム、サプライチェーンの最適化、お客様の多様なニーズに柔軟に対応できる試作検証プロセスの構築を推進し、世界初のインクジェット印刷による電子回路の大型量産実証拠点である AMC 名古屋工場を牽引していきます。



中島 宏之(なかじまひろゆき)氏プロフィール

- 1986年4月 富士写真フィルム入社 生産技術部配属
- 1996年4月 富士フィルムエレクトロニックイメージング 英国駐在
- 2002年5月 機器事業本部品質保証部
- 2007年4月 富士フィルムホールディングス経営企画部
- 2010年2月 富士フィルムダイマティックス 米国駐在
- 2012年11月 富士フィルムホールディングス経営企画部
- 2013年8月 ニッタン株式会社 品質保証部長
- 2020年5月 ブルックハルトジャパン株式会社 品質保証部長

AMC 名古屋工場長 中島 宏之氏コメント

エレファンテックが培って来た Additive Manufacturing の技術による、お客様の様々なニーズに迅速に応える試作から量産までを一貫してつなぐ社内ネットワーク、そしてサプライチェーンの構築に注力していきます。さらに、この革新的なモノづくりプロセスを支える人材開発、技術開発に取り組み、”持続可能な社会づくり”というグローバルな喫緊の課題にチャレンジしたいと考えております。

代表取締役社長 清水 信哉コメント

この世界唯一の量産拠点の工場長として、中島氏を迎えることを嬉しく思います。本拠点は、インクジェットで「金属を印刷する」という省資源・低炭素の電子回路を世界で初めて、かつ現時点で唯一量産しています。CO₂排出量を4分の1、水消費を20分の1にするこの技術は、今後世界にとって必要不可欠な技術となっていくと確信していますが、これまでに無い新しい技術を量産し、それをスケールアップしていくのは容易なことではありません。その実現のため、製造業における量産・スケールアップの知見は大きな価値を持つと考えており、そういった知見を豊富に持つ中島氏が工場長として就任したことは、その困難な目標の実現に向け、大きな一歩であると考えております。

今後も弊社はこの技術を世界標準とし、世界の持続可能性に貢献するため、尽力して参ります。

AMC 名古屋の概要

名称	エレファンテック株式会社 AMC 名古屋
所在地	愛知県名古屋市南区丹後通2丁目1番地 三井化学名古屋工場内
工場長	中島 宏之
従業員数	24名 (2022年6月現在)
建屋概要	建屋概要:延床面積約2,600(m ²)、鉄骨三階建

会社概要

会社名	エレファンテック株式会社
設立	2014年1月
本社所在地	東京都中央区八丁堀四丁目3番8号
代表	代表取締役社長 清水信哉
資本金	100百万円
従業員数	73名
事業内容	プリンテッド・エレクトロニクス製造技術の開発、製造サービス提供
URL	https://www.elephantech.co.jp

2021年6月1日現在

<本件に関するお問い合わせ先> エレファンテック株式会社 広報担当 pr@elephantech.co.jp